



2002年10月31日

## 第34回全日本大学駅伝のオフィシャルカーに新型パサートを提供

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(略称:VGJ、代表取締役社長:梅野 勉)は、来る11月3(日)、熱田神宮(愛知県名古屋市)と伊勢神宮(三重県伊勢市)の約106kmを走破する、毎年恒例の「全日本大学駅伝」のオフィシャル サポートカーに、フォルクスワーゲン ニュー パサート シリーズを含むフォルクスワーゲン全8台を提供。今年で第34回目を迎える同駅伝を強力にサポートいたします。

「駅伝」は、マラソン王国・日本の基盤作りに多大な貢献をしてきたスポーツで、その発祥は1917(大正6)年に京都三条大橋を起点に、東京上野不忍池畔をゴールとする23区間508kmの記録が、最初の競技として記録されています。以来「駅伝」は、日本独自の競技として発展。長距離ランナーの育成に大きな成果を挙げています。近年では国際的にも「EKIDEN」として認知され、世界の注目を集めるまでに成長してきました。現在、日本で行なわれている「駅伝」は、そのほとんどが地区単位で行なわれており、全国で約500を超えると言われているほど馴染み深いスポーツです。

その中でも日本一を決する全国規模の大会は、「全日本高校駅伝」、「全日本実業団駅伝」、そして、今回の「全日本大学駅伝」があります。正月に開催される「箱根駅伝」が関東地区の大学で行なわれるのに対して、「全日本大学駅伝」は、全国8地区(北海道・東北・関東・北信越・東海・関西・中四国・九州)からの代表25校によって競われる、学生陸上界の頂点に立つ最も権威ある大会として注目されています。前回の「第33回全日本大学駅伝」では、駒澤大学が大会新記録の5時間14分12秒で、2年ぶり3度目の優勝と遂げ、2位は山梨学院大学、3位には順天堂大学が入りました。

今回、VGJが大会のオフィシャルカーとして提供する車両は、パサートW8 セダン&ワゴン(各1台:計2台)、パサート V6 4MOTION セダン(4台)、そして、取材クルー用のパナゴン2台(日本未導入モデル)の計8台です。

### 【テレビとラジオの生中継に関して】

TV	テレビ朝日系列(全国24局ネット)	8:00 ~ 13:40
ラジオ	文化放送(1134kHz)	8:00 ~ 13:45
	ZIP-FM(77.8MHz)	8:00 ~ 10:15、11:00 ~ 11:45、12:30 ~ 14:00の部分生中継

### 【第34回全日本大学駅伝地区別出場校一覧】

北海道	札幌学院大学(4大会連続11回目)
東北	仙台大学(4大会連続8回目)
関東	順天堂大学(5大会連続7回目)、駒澤大学(14大会連続14回目)、大東文化大学(5大会連続12回目) 山梨学院大学(13大会連続16回目)、日本大学(7大会連続7回目)、中央大学(14大会連続17回目) 神奈川大学(8大会連続8回目)、専修大学(9大会ぶり15回目)、帝京大学(初出場) 拓殖大学(5大会連続5回目)、法政大学(3大会連続5回目)、早稲田大学(10大会連続10回目)
北信越	金沢経済大学(2大会連続2回目)
東海	愛知工業大学(2大会連続10回目)、四日市大学(3大会連続3回目)、名古屋大学(3大会ぶり11回目)
関西	京都産業大学(30大会連続30回目)、立命館大学(4大会ぶり13回目)、関西大学(3大会連続9回目)
中四国	徳山大学(10大会連続21回目)、広島経済大学(11大会連続11回目)
九州	第一工業大学(7大会連続7回目)、福岡大学(6大会連続32回目)
	(計25校)